

# 日本なし



## 主な加害種：カラス、ムクドリ、アライグマ、ハクビシン



### 加害種：ハシブトガラス

果皮および果肉についているV字型の切り裂きが太く、ハシブトガラスの嘴の大きさである。ハシブトガラスの食痕は、これほど明瞭な太いV字型にはならない。ただしハシブトガラスでも細かい食痕になることは多いので、細かい場合は種の区別が困難。

撮影：百瀬浩



### 加害種：ハシブトガラス

果皮についているV字型の切り裂きが太くて明瞭。鳥による食害は、枝等に止まってつつける位置が食害される点の特徴である。

撮影：百瀬浩



### 加害種：アライグマ

果実をかじり取った形状で、鳥によるくちばし痕とは異なる。

撮影：古谷益朗



### 加害種：ハクビシン

ハクビシンは樹上や果実棚から頭を下にしてぶら下がり、果実の下側から食えることが多い。

撮影：古谷益朗